

# 5月講座 PICK UP

申込期間: 4/4 (木) ~ 4/12 (金)

※申込期間が大変短くなっていますので御注意ください。



新しい一年の始まり。総合教育センターの5月講座では高大接続や道徳の授業づくり、特別支援教育など様々な教育課題に対応した各種講座を開設します。「平成31年度研修講座一覧」と合わせて御覧いただき、効果的な学びにつなげてください。

## 414 小学校外国語教育実践講座 I

5/24(金)  
北部

講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 直山木綿子  
国立教育政策研究所 教育課程調査官

新学習指導要領の趣旨を踏まえた外国語科や外国語活動の授業を構想します。

※小学校及び義務教育学校(前期課程)の各校1名は、本講座又はセンターで6月14日(金)に実施する「415・小学校外国語教育実践講座II」のいずれかを受講すること。

指標 学習指導・ステージ2(中堅期)

## 436 道徳の授業づくり実践講座(センター)

5/31(金)  
センター

講師 四天王寺大学 准教授 杉中康平

「特別の教科 道徳」の特質を踏まえた授業づくりの基礎・基本を学び、指導力の向上を図ります。

※北部については6月7日(金)に「437・道徳の授業づくり実践講座(北部)」を実施します。

指標 学習指導・ステージ1(初任期)

## 439 明日の授業を考える高校教育講座 -高大接続と探究活動を視点にして-

5/23(木)  
センター

講師 独立行政法人大学入試センター 審議役 大杉住子

新学習指導要領に基づいて、高大接続改革、大学入学者選抜改革の最新動向、探究活動等、これからの高等学校教育の在り方について考えます。

※高等学校の教務部長、進路指導部長は積極的に受講すること。

指標 学習指導・ステージ2(中堅期)

## 521 特別支援教育 「インクルーシブ教育システム」講座 -コーディネーターの役割-【養成講座I】

5/31(金)  
北部

講師 兵庫教育大学大学院 教授 岡村章司

インクルーシブ教育システムの構築に向け、特別支援教育の基本的理念や最新の動向、児童生徒の教育的ニーズに合わせた指導・支援の在り方について理解を深めます。

※特別支援コーディネーター養成講座の必修講座

※特別支援コーディネーター以外の受講も可能

指標 人権・ステージ1(初任期)

## 530 特別支援教育・京都府スーパーサポートセンター連携 531 「基礎から学ぶ特別支援学級・通級による指導」講座

5/13(月):センター 5/20(月):北部

講師 京都府発達障害者支援センターはばたき  
センター長 長谷川福美

特別支援学級、通級による指導の教育課程の編成、自立活動、福祉との連携等基礎的な内容について学びます。

※初めての特別支援学級担任と通級指導教室担当者に特に推奨

指標 人権・ステージ1(初任期)

## 710 学校組織力パワーアップ講座 I

5/31(金)  
外部会場

講師 京都大学総合博物館 准教授  
デザイン学ユニット 学術研究支援室 参与 塩瀬隆之

アクティブ・ラーニング研修等を通して見識を養い、一層の学校運営の充実と改善に生かすために必要な資質能力を高めます。

つながる講座 711・学校組織力パワーアップ講座II 12/13(金) 北部

指標 チーム学校・ステージ3(充実期)

### 講師対象講座 I

5/14(火):センター  
5/10(金):北部

教職員としてコンプライアンス意識を向上させ、児童生徒理解に対する認識を深めるとともに、特別支援教育についての基本的事項を学び、指導力の向上を図ります。

詳細は別途通知します。

受講対象 小学校・中学校・義務教育学校・府立学校の常勤・非常勤講師(※講師経験3年未満の者)及び部活動指導員のうち、勤務校の校長が推薦する者

### 講師対象講座 II

5/27(月):センター  
5/21(火):北部

教職員として必要な情報モラルと人権尊重の意識を高め、人権教育について理解を深めるとともに、学習指導要領の趣旨を学び、教科指導力の向上を図ります。



# 総合教育センターの「新たな取組」

～「働き方改革」に対応した資質能力向上の取組について～

前号で紹介した平成31年度総合教育センターの取組の中から、3つの取組についてさらに詳しく説明します。

## 免許状更新講習対象講座（申請中）の実施

文部科学大臣の認定を受けた一部の講座を免許状更新講習として実施します。

### 対象講座

認知発達と授業づくり講座～理科教育実践を通して～	8/19（月）	北部研修所
情報活用能力育成講座～ICT・情報モラル・メディアリテラシーを学ぶ～	8/9（金）	センター
教育相談＜初級＞講座－児童生徒理解と関わり－（センター）【領域①②③】	8/23（金）	センター
教育相談＜初級＞講座－児童生徒理解と関わり－（北部）【領域①②③】	8/20（火）	北部研修所
特別支援教育「学習障害（LD）のある児童生徒への指導・支援」講座	8/22（木）	北部研修所

京都府の喫緊の教育課題に対応した  
**5講座が対象!**

### 免許状更新講習の流れ

#### 免許状更新講習の申込

受講者の希望を受け、免許状更新講習用の申込期間中に管理職が**受講管理システム**で申し込みます（受講番号は別途通知）。  
**申込期間：5/20（月）～5/29（水）**

#### 受講番号通知書の送付

申込受付完了後、**受講番号通知書**を学校に送付します。

#### 必要書類の提出

受講者が書類の様式を総合教育センターホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、総合教育センターに郵送します。

#### 免許状更新講習の受講

対象講座を受講します。※受付で受講番号通知書を提示します。  
講座は**10:00～17:00**です（筆記試験込み）。

#### 履修証明書の送付

対象講座の受講後2箇月後を目処として、**結果の通知**を各学校に送付します。

### 注意点

- ・免許状更新講習として**1講座を受講することができます。**
- ・免許状更新に必要な30時間のうち、**選択領域6時間**として受講できます。
- ・**受講料は徴収しません。**
- ・**旅費は受講者負担です。**

**現在認定申請中のため、変更となる場合があります。詳細は4月下旬ごろ改めて通知します。**

## 「Webコンテンツ視聴研修」の新設

教員の多忙化への対応、子どもと向き合う時間の確保を考慮して、指定Webコンテンツを活用した研修を新設します。

指定Webコンテンツを2講座視聴

「Webコンテンツ視聴研修レポート」を作成

学校ごとに取りまとめて総合教育センターに郵送

1単位を認定

※1講座につき1枚作成します。（計2枚）

※「指標」のステージ毎に1単位認定します。

指定Webコンテンツ	視聴方法	直接視聴する場合のURL
①独立行政法人教職員支援機構 「NITSのオンライン研修『校内研修シリーズ』」	総合教育センター ホームページから※	<a href="http://www.nits.go.jp/materials/intramural/">http://www.nits.go.jp/materials/intramural/</a>
②独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 『インターネットによる講義配信』	総合教育センター ホームページから※	<a href="http://www.nise.go.jp/cms/9,0,20.html">http://www.nise.go.jp/cms/9,0,20.html</a>
③国立大学法人京都教育大学 『先生を“究める”Web講義』	右記URLから	<a href="https://www.kyokyo-u.ac.jp/Cece/2018/03/web-lecture.html">https://www.kyokyo-u.ac.jp/Cece/2018/03/web-lecture.html</a>

※総合教育センターホームページからの視聴は**5月8日（水）以降に可能になります。**

## 出前講座の拡充

本年度開設の「小学校外国語教育講座」、「カリキュラム・マネジメント講座」、「プログラミング教育講座」に加え、各種ニーズに対応した出前講座を開設します。

### 中学校 国語科 教育講座

授業改善を推進するために、単元構想の考え方や指導方法の工夫について学びます。

### 中学校 数学科 教育講座

「数学の問題発見・解決の過程」に基づいた指導方法の改善について講義・演習を通して学びます。

### 中学校 外国語科 教育講座

4技能5領域を統合した言語活動等、新学習指導要領に基づいた指導方法の工夫について学びます。

### 中学校 理科 教育講座

自然の事物・現象について科学的に探究するための資質・能力を育む授業づくり等を学びます。

### 中学校 音楽科 教育講座

表現と鑑賞の関連を図る工夫や題材構想の考え方や、授業改善を推進する方法について学びます。

### 中学校 美術科 教育講座

新学習指導要領のポイントと求められる授業改善の方向性や、題材構想の考え方を学びます。

### 中学校 技術・家庭科（家庭分野）教育講座

新学習指導要領の内容とポイント、指導方法の工夫等について、講義・演習を通して学びます。

### 学校 事務職員 支援講座

若手をはじめとする事務職員の支援やカリキュラム・マネジメントとの関わり等を学びます。

※上記8講座の他、各種ニーズに応じて講座を開設予定です。